

PROSPECTIVE EMPLOYEES MAGAZINE

Vol.2

内 定 者 マ ガ ジ ン

今回も前回に続き、内定者の皆さんの「年齢の近い先輩がどんなふうにいるか知りたい！」という声にお応えして、未経験スタートの若手社員2名のインタビューを掲載します。なかなか対面での交流が気軽に行えない昨今。どんな先輩がいるのか、どう活躍していけるのかイメージがしづら
いと感じている内定者の方もいるのではないのでしょうか？そんな方にこそ読んでほしい内容です！是非このインタビュー内容を参考にしてみてくださいね。

社 員 紹 介



松田 のどかさん

職種：技術職
部署：ソリューション
サービス事業本部
出身：兵庫

2021年入社。ITマネジメントサービス課所属。インフラエンジニアで上流工程を担当。主にサーバーを扱う。多趣味（絵を描くこと、漫画・小説・アニメ鑑賞、ライブ参戦、デバコス収集など）。



西村 美桜さん

職種：技術職
部署：R&D事業本部
名古屋支店
出身：東京

2021年入社。半導体製造メーカーで半導体のサンプルデータを集めるなどのデスクワーク中心に担当。趣味は旅行。最近行った場所は琵琶湖。大きさにびっくり。

現 在 の 勤 務 地 に つ い て

西村さん：東京から初めて出て、岐阜に配属になりました。引っ越しの時にはやはり不安はありましたが、元々1人暮らししてみたいと思っていたので、「仕事で行けるのなら行ってみよう！」と。こういう機会が無かったらいけないですし、自分の世界が広がると思い挑戦しました。最初は一人での暮らしが心細かったですが、仕事が始まると没頭して寂しさが紛れました（笑）新しい人間関係が築けてよかったです。

松田さん：元々兵庫県出身だったんですが、田舎が嫌で12歳の頃からずっと関東に行きたいと思ってました（笑）なので地元を離れることにはむしろ前向きで、東京に配属が決まったときは嬉しかったです！治安だけ少し不安でしたが一人暮らしは大学時代に経験済みでしたし、大きな不安はなくて「住めば都」精神でした（笑）むしろ都内だとオタ活が捗るので最高です！

01

SPECIAL SHOT



02



03



西村さんはアクティブに動くことも好きですが、ホームパーティーをしたりと、インドアも楽しめます♪

学生時代に業務の素養はあった？

西村さん：就活の時は、何か技術が身に付く仕事がいいなとは思っていたのですが、元々文系出身で、半導体の知識はなく、不安でした。でも始めてしまえば意外とできるな！と思えて（笑）元々パソコン触るの好きだったのもあり、先輩もめちゃくちゃ優しくかったので、頑張れる！と思えました。学生時代にある程度Excelに触れたり、マクロまで作れると良いですね。（できなくても先輩が教えてくれます！）

松田さん：自分はすごく不安だったので最低限タイピング、エクセル、ワードなどの基礎的なことだけちゃんとやろうと思って、昔の教科書引っ張り出して勉強したり、エクセルで家計簿作ってみたいしていました。簡単なことでも「これだけはちゃんとできる！」っていうものを作ると自分なりの自信になったのでおススメです！

配属先はどう決まった？

松田さん：3月末にキャリアアドバイザー・営業経由でベテランのエンジニアさんお二人と面談をしました。お二人はある配属先の人材の選定を一任されていたので、配属先の会社さんとの面談は実はなかったんです。かなりレアケースだとは思いますが(笑)
最終的には4月上旬の導入研修中に配属が決定しました。

西村さん：私は内定が出て間もない頃にすぐ、「明日職場見学いけますか？」という電話が来て、ちょうど空いていたので、新幹線の切符を買って東京から岐阜へ職場見学へ。前日に話ってきたこともあったので、話すことは考えていなかったのですが、営業さんがそこはまとめてくれて、打ち合わせでもしっかり話せました。あとは初めて暮らす岐阜の中でどこに住めばいいかわからなかった時に、提携している不動産から続々と物件が送られて決められました！

職場の人と仲良くなるには

西村さん：女性が多い部署で、お昼に誘って来て、会話もする中でだんだんと馴染んでいきました。私はあまり話すの得意じゃないので、聞き上手になろうと意識していました。馴染める環境を配属先の先輩が作ってくれて嬉しかったです。同世代はあんまりいないけど楽しくしています。先輩が子供の話してくれたり…！

松田さん：最初は本当に緊張してましたが、周囲が優しくて「困ったことがあればなんでも聞いて！」とおっしゃっていただいていたので次第に慣れていきました。若い人が多い現場だったということもあり、馴染むまでに時間はかからなかったです。

西村さん：人間関係は他部署も含めて良いです。隣の部署の方もフランクでめっちゃ優しいです。派遣の区別はなく同じように接されますし、エンジニアの人と一緒にご飯をしたり…先日は結婚10周年の話を聞きました。職場の人ではな

いですが、大学時代の友人の地元が岐阜だったので、友人を紹介してもらいよく遊んでいます。

松田さん：基本的に人間関係は良好です！ただ一度だけ困ったことはありました。一時同じチームで働いていた人の中に、1人話しかけにくい雰囲気のある年上のエンジニアさんがいたんです。仕事上かなり密にコミュニケーションをとる必要があったんですが、話しかけても中々向き合ってもらえず…。その時心配してくれた上司から、「コミュニケーション能力っていうのは話しやすい人と楽しく話せる能力ではなく、自分の苦手なタイプの人とでも自分のペースで話せる能力のことだよ。大変だと思うけど頑張ってみて」と声をかけてもらい、そこから前向きになりました。少し苦手なタイプの人っていると思うんですが、そういう方とも仕事上ではきちんと関わりを持てるよう努力しています！

学生時代にやるといいことは？

松田さん：今日の前のことを全力で楽しんでください！大学生の時間って絶対戻らないし、私にとっては一番戻りたい時間です（笑）今のうちにたくさんバカなこととかもして、友達と遊んで、残りの学生生活悔いのないよう楽しんでください！

小野さん：マクロまでできるようになれば、

心強いと思います。それよりも友達との時間を大事にしてください。働き始めると日程合わせるのも大変なので、今のうちに。学生時代は旅行が趣味だったのでアルバイト代はすべて海外旅行に使っていました（笑）意外と岐阜から関西が近く、今も大阪や京都に行きます。

01

SPECIAL SHOT



02



03



おいしいお酒やご飯が好きな松田さんのお気に入りショット♪